

# 道路行政セミナー2016年4月号 NO.091 2016年4月28日発行 ポイント

## ◆◆特集◆◆

### ★平成28年度道路関係予算配分概要★

(国土交通省 道路局 総務課)

平成28年度道路関係予算については、「東日本大震災からの復興加速」、「国民の安全・安心の確保」、「豊かで利便性の高い地域社会の実現」及び「日本経済の再生」の4分野に重点化するとともに、計画的に道路整備が進められるよう配分を、4月1日に行ったところである。

## ◆◆道路法令 Q&A◆◆

### ★基礎的な法令用語の解説（道路法を例に）★

(国土交通省 道路局 路政課)

基礎的な法令用語について、道路法を例に解説する。

## ◆◆TOPICS◆◆

### ★海老名 JCT 外回りランプウェイ暫定2車線運用の実施及び効果について★

(NEXCO 中日本 東京支社 保全・サービス事業部)

東名と圏央道を結ぶ海老名 JCTにおける渋滞対策として、東名から圏央道外回り（中央道方面）に向かうランプウェイにおいて、現況の1車線から道路幅員を変更せずに、車線幅や路肩幅を狭めることで2車線運用を図るとともに、圏央道本線部に安全でスムーズに合流できるよう、圏央道本線（外回り）の一部を2車線から1車線へ変更した。

---

## ◇◆地域における道路行政に関する取組み事例◆◇

---

### ★地域を守る担い手に★

～よいものを作り残すこと。私たちの使命です～

(中部地方整備局 飯田国道事務所 飯田維持出張所)

地域の最前線で活躍すべき職場である飯田維持出張所では、国の施策を地域にマッチさせた取り組みを、効果的、効率的に実施することが必要であると考えています。本稿では、メンテナンスの取り組みのほか、地域への取り組みとして実施している、技術者の育成、危機管理、地域との協働、広報活動について紹介します。

.....

### ★地域維持型契約方式による宮崎県の道路維持管理について★

(宮崎県 県土整備部 道路保全課)

平成 25 年度から道路維持管理業務の全てを民間委託としてきたが、社会資本の維持管理を将来に渡って担う人材を確保するため、平成 27 年度に入札契約適正化指針に基づく「地域維持型契約方式」を導入し、河川、砂防の維持管理業務と合わせて包括発注したところである。ここでは包括発注に至るまでの経緯と、導入から 1 年を経て浮き彫りになった課題とその改善策及び今後の展開について述べる。

.....

### ★綾ユネスコエコパークを活かした「みちづくり」計画について★

(綾町 建設課)

綾町は、2012 年 7 月にユネスコエコパークへ登録された。そこで、ユネスコエコパークを活かしたまちづくりを推進することとしているが、そのためには、地域住民の積極的な参加が不可欠である。そこで、道路事業の推進にあたり、構想段階から住民に参加してもらえる取組みとして、地域住民と行政のワークショップを実施するなどしている。本稿では、こうした綾町の道路事業の展開手法について紹介する。

## ◆◆編集後記◆◆

私たちの暮らす環境には、必ずしも明るく幸せな出来事ばかりが起こるわけではなく、生きていくと様々な喜怒哀楽の「怒」や「哀」にも遭遇してしまいます。怒りでこぶしを握り締めるより、悲しみで涙をするより、日々喜びにあふれ、楽しく過ごせていけたらと願うものの、現実には難しいことです。些細なことに怒りを感じてしまったり、不本意ながら哀しい出来事が訪れるときもあります。しかしながら、これらは、感情のある人間だからこそ感じられる心であり、これを乗り越えながら、強く寛容な心が育まれ成長していくことができる、とても大切なことだと思います。

一方で、自動運転にもとり入れられつつある人工知能（AI）と呼ばれるコンピュータには、現時点での科学技術をもってしても感情をプログラムすることは困難で、人間との決定的な差は感情にあるといます。1997年、「ディープ・ブルー」という名前をもつスーパーコンピュータが、当時のチェス世界王者と対戦し打ち負かしたという報道がされました。「ディープ・ブルー」は、なんと、1秒間に110億回の演算ができたといいます。しかしながら、言語と感情を有していなかったため、記者のインタビューに答えたのは敗者であるチェス世界王者でした。この一局は、計算能力は知能とイコールではないことが見えてきた事象であったと、ある科学者は述べています。その後も研究は進められ、言語を理解し、蓄積された知識や経験から自ら学習する機能をもつ人工知能（AI）が開発され始めています。やがて、人工知能（AI）も、感情を持つことができるようになるのでしょうか。『ピノキオ』では、木の人形が本物の少年になりたいと願い、『オズの魔法使い』では、ブリキのきこりが心を欲しがったように。

人間には感情があるからこそ、たくさんの人との交流が必要とされる社会では、心の内にストレスが少しずつため込まれ、心だけではなく、身体にも異変をもたらします。最近、医学界でも認められつつあるようですが、このストレスの解消のひとつの方法として「笑い」が注目されています。自身の経験からは、心の底からお腹を抱えるほど笑うと、身体は多少疲れるものの、気持ちがすっきりした気がします。また、笑いは、リウマチなどの痛みを和らげる効果や、身体に悪影響を及ぼすがん細胞や体内に侵入するウイルスなどを退治してくれるNK（ナチュラルキラー）細胞の活性化、免疫力の向上効果もあると聞きます。疲れるほど笑う必要はなく、鏡に向かって微笑むだけでもその効果は得られるようです。

始まったばかりの新年度。できるだけたくさんの方が笑って過ごせる1年となることを願っています。（U）